

平成30年度 第2回 エイズ・ボランティア講習会(東京エイズ相談連絡会)

テーマ「HIV検査のハードルをさげよう！」

～検査の選択肢の広がり～

【日時】平成30年10月19日(金曜日) 午後6時30分から午後8時30分まで

【会場】貸会議室・研修会場 フォーラムミカサ エコ 7Fホール

【定員】60名(定員を超えた場合は、申込み期限前でも申込みを締め切らせていただきます。)

【内容】日本においてケア・カスケードの第一段階である陽性者の90%が感染ステータスを把握する状況には到達しておらず、更なる検査の促進が必要といわれています。個別施策層といわれる*MSMに対するHIV検査の受検促進につなげるべく様々な取組が始まっています。今回は、厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策政策研究事業の取組から見てきたこと、今後のHIV検査の受検促進につながるポイントについてお話していただきます。

*MSM(Men who have Sex with Men)=男性と性的接触(または行為)のある男性

開始	プログラム	
午後6:30~6:40	あいさつ	東京都福祉保健局感染症対策課
午後6:40~8:10 (45分×2)	1)保健所と連携した検査の取組について 山梨県立大学 看護学部 准教授 本間 隆之 氏 2)ゲイ・コミュニティでの検査～HIVチェック～について 特定非営利活動法人akta 理事長 岩橋 恒太 氏	
午後8:10~8:25	質疑応答	
午後8:25~8:30	情報交換(参加各団体から)	

講師紹介 本間 隆之(ほんま たかゆき)氏：大学等で看護師を目指す学生の教育を行いながら、MSMのHIV感染予防と健康支援などに関わっている。

岩橋 恒太(いわはし こうた)氏：新宿2丁目のNPO法人aktaを拠点に、MSMに向けてエイズの予防啓発と支援を展開し、またMSMに関する研究を行い幅広く活動している。

※ 本講演内容に関して知りたいこと、質問等は裏面の申込用紙の質問欄に御記入いただくか、別紙にて申し込みと一緒に送付して下さい。

※ 手話通訳の利用を御希望される方は、参加申込み時にお申し出下さい。

※ 当日、皆さんに御紹介したいイベントや発行物等がありましたら御持参下さい。

【会場までのアクセス】 《 貸会議室・研修会場 フォーラムミカサ エコ 7Fホール 》

住所：千代田区内神田1-18-12 内神田東誠ビル

最寄駅：●JR線 神田駅

西口より徒歩5分

●東京メトロ銀座線

神田駅 4出口より徒歩5分

●東京メトロ丸の内線 淡路町駅

A2・A4出口より徒歩5分

●東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅

B6出口より徒歩6分、A4出口より徒歩5分

●都営地下鉄新宿線 小川町駅

B6出口より徒歩6分、A4出口より徒歩5分



【申込み・問合せ先等】

公益財団法人 東京都結核予防会 担当:業務課 田崎・小川

電話:03-3633-4053

FAX:03-3633-8453

E-mail: meb.jata-tokyo@mbn.nifty.com

平成30年度 第2回エイズ・ボランティア講習会 FAX申込書

講習会のお申し込みはFAXをご利用下さい。
申し込み期限 平成30年10月10日（水曜日）
公益財団法人 東京都結核予防会
FAX番号 → 03-3633-8453

(1) 参加申し込み（実施日：平成30年10月19日（金曜日））

所属名 _____

住 所 _____

電話番号 _____

E-mail _____

参加者氏名 _____

参加者氏名 _____

参加者氏名 _____

(2) 講師への質問等がございましたら、なるべく具体的にご記入ください。

*本講習会は、東京都福祉保健局から（公財）東京都結核予防会が受託して実施するものです。
*受講無料。受講票の発行は行なっておりません。
*御記入いただいた個人情報は、本講習会の目的のみに利用させていただきます。